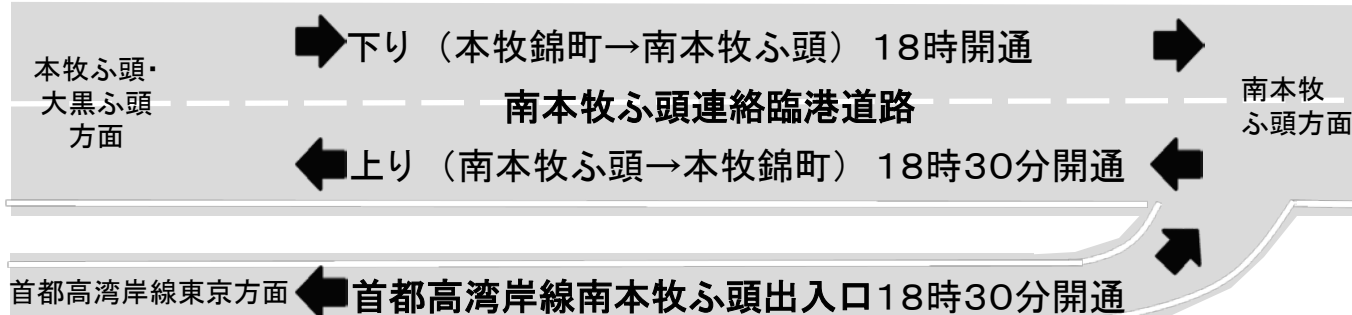


— 記者発表資料 —

南本牧ふ頭連絡臨港道路及び首都高湾岸線南本牧ふ頭出入口は

3月4日(土)に開通いたします。(第2報)



日本最大水深(-18m)の南本牧ふ頭コンテナターミナルと首都高・本牧ふ頭の連絡道路の開通により、物流コストの削減、横浜港背後への企業の立地環境改善につながります。

開通概要

- 開通日 平成29年3月4日(土)
- 開通時刻
南本牧ふ頭連絡臨港道路下り(本牧錦町→南本牧ふ頭) 18時
南本牧ふ頭連絡臨港道路上り(南本牧ふ頭→本牧錦町) 18時30分
首都高湾岸線南本牧ふ頭出入口 18時30分
- 道路延長
南本牧ふ頭連絡臨港道路 約2.5km
首都高湾岸線南本牧ふ頭出入口 約1.2km

発表記者クラブ

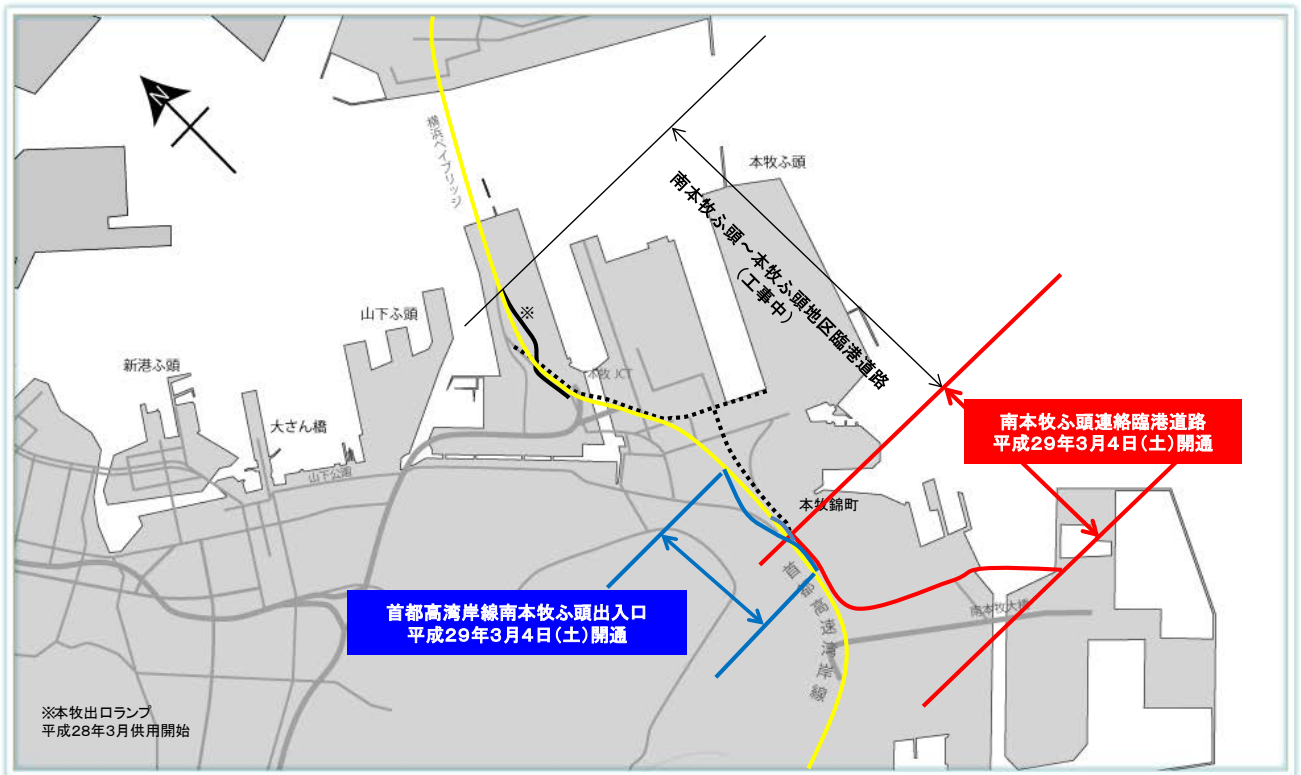
竹芝記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
横浜海事記者クラブ、物流専門紙、その他専門紙

お問い合わせ先

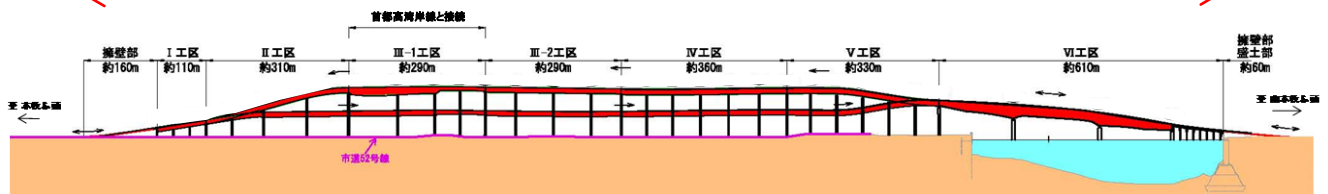
国土交通省関東地方整備局 京浜港湾事務所 電話 045-226-3765
副所長 こばやし ひろゆき 小林 雅幸 企画調整課長 ありじ りゅういち 有路 隆一
横浜市港湾局 港湾物流部 電話 045-671-2714
物流企画課長 しんぼ やすひろ 新保 康裕

臨港道路の開通概要

横浜港において、大水深コンテナターミナルが集中する南本牧ふ頭～本牧ふ頭の円滑な連絡、南本牧ふ頭と首都高湾岸線の連結を目的とした臨港道路です。



南本牧ふ頭連絡臨港道路



南本牧ふ頭連絡道路の事業概要

- 事業主体 国土交通省 関東地方整備局 京浜港湾事務所
- 事業名 横浜港南本牧ふ頭～本牧ふ頭地区臨港道路整備事業
- 事業区間 神奈川県横浜市中区南本牧ふ頭～本牧錦町
- 道路延長 約2.5km
- 道路規格 4種1級 2車線(片側1車線) 設計速度60km

首都高湾岸線南本牧ふ頭出入口の事業概要

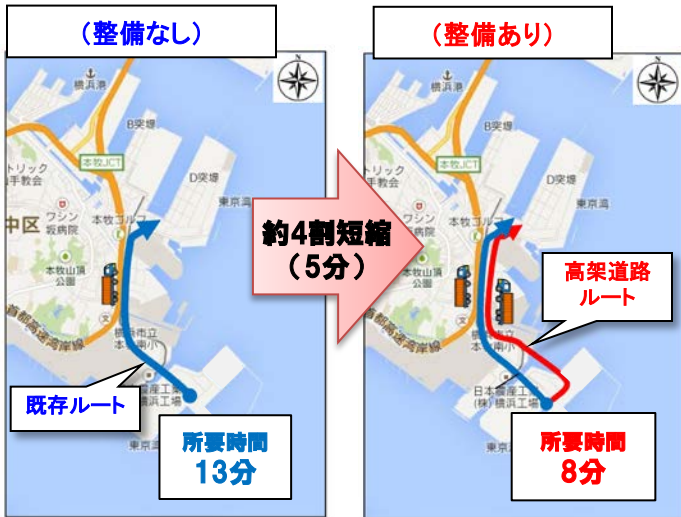
- 事業主体 横浜市 港湾局
- 事業名 南本牧ふ頭連絡臨港道路・南本牧ふ頭出入口
- ランプ延長 約1.2km
- ランプ規格 A規格 2車線(片側1車線) 設計速度40km

臨港道路の開通後の整備効果

- ふ頭間の輸送時間の短縮により、物流コストの削減が図られます。
- 南本牧ふ頭と背後の高速道路ネットワークの連結により、内陸部との輸送効率化が図られます。

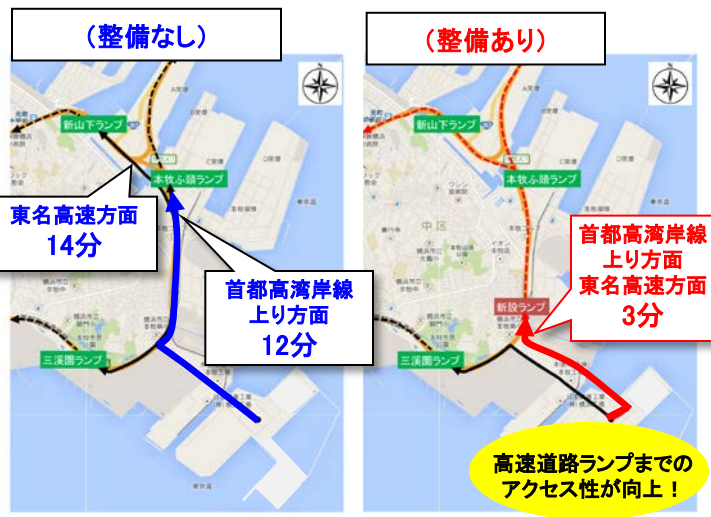
整備効果-① 輸送時間の短縮

南本牧ふ頭⇄本牧ふ頭の所要時間
13分 → 8分 約4割、5分短縮



整備効果-② 高速道路へのアクセス改善

首都高湾岸線 上り方面 12分 → 3分
東名高速 方面 14分 → 3分



■ 首都高横浜環状北線も平成29年3月に開通することと相まって、物流コストの削減に伴い産業の国際競争力を強化するとともに、横浜港背後への企業の立地環境改善につながります。

